

教材1-F-(3) 乗法と除法の混じった式の計算

⑤ 『 $(-5^2) \div 15 \times (-6)$ 』 の解決のために

まず、指数を用いた数の部分を計算するとよい。

(-5^2) は -5×5 に () がついたもの。 $-5^2 = -5 \times 5 =$

その上で、乗法と除法の混じった計算では、除法を乗法に直して計算するとよい。

$$\begin{aligned}
 \text{よって } (-5^2) \div 15 \times (-6) &= \boxed{} \div \boxed{} \times (-6) \\
 &= \boxed{} \times \boxed{} \times (-6) \\
 &= 10
 \end{aligned}$$

※指数があるときは、指数が何についているかをよく確かめよう。

$5^2 =$ \times $=$ 指数は 5 についている

$(-5)^2 =$ \times $=$ 指数は (-5) についている

$-5^2 = -$ \times $=$ 指数は についている

たしかめよう

次の計算をしなさい。

① $4^2 =$

=

② $(-4)^2 =$

=

③ $-4^2 =$

=

④ $-(-4)^2 =$

=

年

組 名前

$$\textcircled{5} \quad 5 \times (-3)^2 \div (-18) =$$

=

=

$$\textcircled{6} \quad (-3) \div (-6^2) \times 8 =$$

=

=

$$\textcircled{7} \quad (-4)^2 \div 12 \times (-9) =$$

=

チャレンジ

$$\textcircled{8} \quad \left(-\frac{2}{3}\right)^2 \times \left(-\frac{27}{2}\right) \div \left(-\frac{9}{2}\right) =$$

=

=